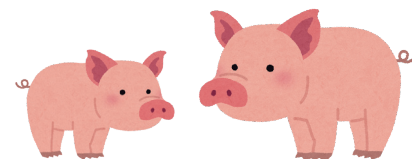


# オレンジヒート 陽だまり



※画像は開発中のものです。



## 1 高効率なオレンジヒート®を採用(特許技術)

超高純度処理を施した炭素繊維を基材とした薄板を特許技術のスリット技術でフィラメントに加工。アルミ押出成形反射板に組み込んでいます。

### オレンジヒート® (赤外線カーボンランプヒーター)

熱源のオレンジヒートは、数秒で点灯が可能。しかもフィラメントは不活性ガス内で通電されるため、高温時でも酸化焼損が少なく長寿命が維持できます。



(二重管タイプ)

動物の吸収波長に近い  
仔豚をすばやく暖める

ヒーター発熱部が長い  
照射範囲が広く効率的

オレンジヒートは高効率で環境にやさしいカーボンランプヒーターであることが認められました

令和3年度 気候変動アクション環境大臣表彰 気候変動アクション大賞受賞(開発・製品化部門/緩和分野)  
「オレンジヒートの開発による加熱方法の革新と大幅な環境負荷低減 (メトロ電気工業株式会社)」  
環境省では気候変動対策推進の一環として顕著な功績のあった個人・団体をたたえるため気候変動アクション環境大臣表彰を行っています。

## 2 環境負荷物質が少ない「オレンジヒート」

燃焼に伴う二酸化炭素は発生せず、換気の必要がない環境にやさしいヒーターです。  
ヒーターの主原料はシンプルで環境負荷も少なく、電気容量に対しても小型軽量です。

## 3 「水洗いもできる」設計構造

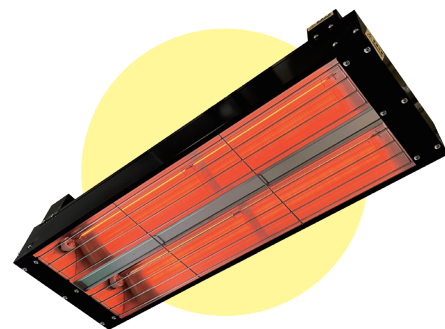
防塵・防滴に配慮した構造で、本体カバーに付着した飼料等の汚れは水洗いで清潔に保つことができます。  
高純度石英ガラス管は熱衝撃に強く、膨張係数が鉄の20分の1程度と小さいので点灯中に水がかかっても破損しません。

## 4 「長寿命」で「節電効果」も抜群

放射率が業界最大の85%で抵抗値が負特性のため電源投入時に突入電流が流れません。  
フィラメントは不活性ガス内で通電されるので高温時でも酸化焼損が少なく長寿命です。

## 5 事故を防ぐ「安全スイッチ」付き

万一、チェーンが外れ落下しても「電源 OFF スイッチ」が働いて事故を未然に防ぎます。



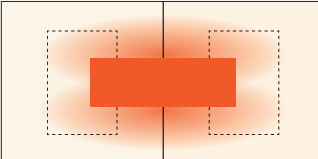
## 赤外線放射率と電力消費量

ヒーター	フィラメント	放射率	赤外線放射領域	フィラメント温度
オレンジヒート	カーボン	85%	中～遠赤外線	1,250℃
ハロゲンヒーター	タングステン	10～40%	近赤外線	2,600℃

※フィラメント温度は代表値です。 ※赤外線放射領域は、フィラメント温度により変化します。

1日あたり  
**1,017円**

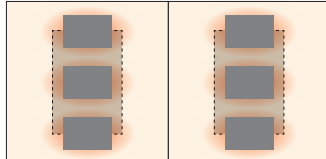
TSH-2016の場合  
電力消費量=38.4kWh  
オレンジヒート1600W×1台+(床マット)



※電力消費量は消費電力1600W 24時間運転した場合

1日あたり  
**1,380円**

A社製品の場合  
電力消費量=51.8kWh  
ハロゲンヒーター360W×6台+(床暖マット250W)



※電力消費量は消費電力2160W 24時間運転した場合  
※床暖マットは計算に含まれていません。

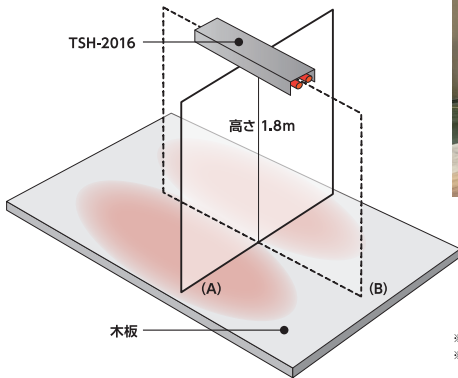
※1)電気代は新電力料金目安単価 1kWh あたり27円(税込)で計算しています。実際の電気代は電力会社との契約内容などで変わります。

※イラストはイメージです。

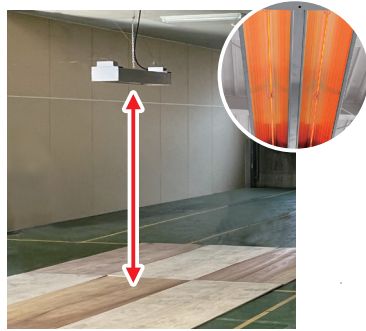
## 反射効率の優れたアルミ押出成形反射板を採用 照射範囲が広く1台で2箇所を同時に暖めることが可能

### 〈温度分布確認試験条件〉

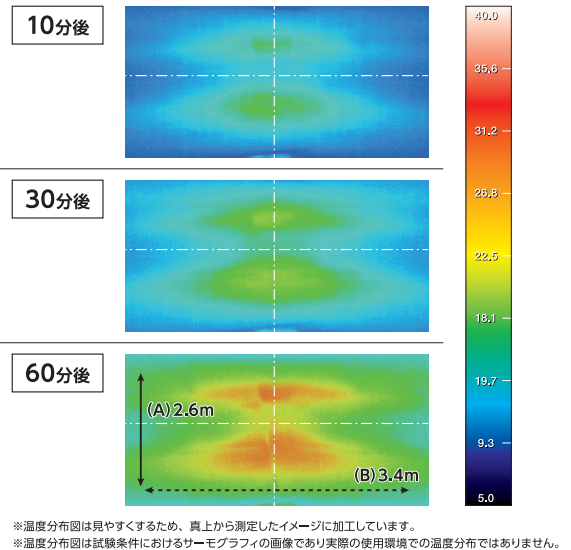
- 型式: TSH-2016
- 仕様: 単相200V 1600W(800W2灯)
- 温度: 常温10℃・常湿
- 電源: 200V 60Hz
- 木板: ペニア板(1800mm×900mm×t12) 6枚



### 800W 2灯で 広範囲を暖める



※床面から1.8mの高さにヒーターユニット水平設置  
※イラストはイメージです。



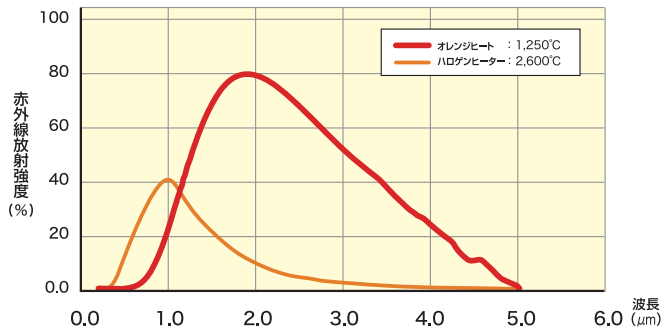
※温度分布図は見やすくするため、真上から測定したイメージに加工しています。  
※温度分布図は試験条件におけるサーモグラフィの画像であり実際の使用環境での温度分布ではありません。

## 主な仕様

定格電圧	単相 200V
消費電力	1600W (800W×2灯)
ヒーター	オレンジヒート® (赤外線カーボンランプヒーター)
発光長	600mm
外形寸法	W 266mm × L 800mm × H 190mm
本体重量	約 10.8kg
電源コード	2.5m

## 赤外線放射強度の比較

※オレンジヒートとハロゲンヒーターの赤外線放射強度は放射率および石英管の透過率を補正した値です。



詳細は、弊社技術スタッフにお問い合わせください。適切なアドバイスとご提案をさせていただきます。

●総販売元・お問い合わせ先

**Iwatani**

**イワタニ・ケンボロー株式会社**

本社/東京事務所 TEL.03-3668-5360 FAX.03-3668-5368  
札幌事務所 TEL.011-807-8261 FAX.011-807-8262  
東北事務所 TEL.019-604-6888 FAX.019-626-1095  
大阪事務所 TEL.06-6264-2929 FAX.06-6264-3068  
九州事務所 TEL.0985-23-5543 FAX.0985-23-5561  
<http://www.camb.co.jp>

●製造元

**METRO**

**メトロ電気工業株式会社**

<http://www.metro-co.com>